

2016.9
Vol.

IPマネジメントレビュー

22

Intellectual Property Management Review

目次

■ 巻頭言

- ・特許庁長官就任にあたって 特許庁長官 小宮 義則 03

■ IPMR トピックス

- ・「知的財産推進計画 2016」の概要について 内閣府知的財産戦略推進事務局 参事官補佐 菊地 陽一 04

■ IPMR フォーカス

- ・知財と標準化の戦略的活用～標準化をビジネスツールに～
経済産業省 産業技術環境局 基準認証政策課 課長補佐(企画担当) 中山 文博 12

■ 重要知財判例評釈

- ・(第6回) 特許侵害訴訟における均等論の要件の明晰化を図った知財高裁大合議判決～マキサカルシトール事件～
北海道大学大学院法学研究科教授 田村 善之 18

■ Column 知財の国際舞台から

- ・(Vol.10) 今朝の挨拶は? WIPO PCT 国際協力部部长 夏目 健一郎 34

■ 企業から大学に来てわかったこと

- ・(その6) 大学特許の意義 国立大学法人北海道大学 産学・地域協働推進機構
特任教授・弁理士・一級知的財産管理技能士(特許専門業務) 寺内 伊久郎 36

■ コラム「一期一会」

- ・(第18回) 最高裁、Halo/Stryker 判決で3倍賠償を認め易くする判決を下す
差し戻しでCAFCは地裁に増額を検討させる判決を下し、他の判決にも影響大 米国特許弁護士 服部 健一 40

■ フリーコンテンツ時代の情報リテラシー

- ・(Vol.5) パスワードと記憶 東京理科大学大学院イノベーション研究科教授 宮武 久佳 45

■ 知財の資格をビジネスに活かす!～音楽プロデューサーの現場から～

- ・(第5回)『デジタルコンテンツ白書 2016』のデータから視える音楽ビジネス近未来 音楽プロデューサー 山口 哲一 47

■ 実践! 交渉学

- ・(第2回)「よい交渉とは?」～交渉学の基本概念～
東京富士大学客員教授 ランドン IP 合同会社 事業開発部長 鷲沼ベース合同会社 三好 陽介 52

■ 知財世界の醍醐味

- ・(Vol.2) 生海苔異物除去装置事件 水産会社勤務、一級知財技能士(特許専門業務)・弁理士 半蔵門伝次郎 56

■ 知的財産と公証制度

- ・(第2回) ノウハウ誕生から先使用権が終わるまで 新電元工業株式会社 二級知的財産管理技能士(管理業務) 阿河 正明 60

■ 中小企業のための知財関連情報

- ・中小企業の知財活用促進に向けた九州経済産業局特許室の取組～優れたものづくり技術・人材、地域資源の活用～
経済産業省 九州経済産業局 地域経済部 産業技術課 特許室 特許室長 横田 之俊 66
・知財総合支援窓口の活用方法と注意点 知的財産教育協会 中小企業センター WG 委員 幸 知之 71

■ 知財関連省庁からのお知らせ

- ・模倣品・海賊版対策の相談業務 年次報告のご紹介 経済産業省 製造産業局 模倣品対策室 室長補佐 越本 秀幸 74

- ・知的財産教育協会からのお知らせ 76

- ・バックナンバーのご案内 83

(AD Index) デジタルハリウッド大学院 表2/株式会社アップロード 02/

株式会社 C&R リーガル・エージェンシー社 46/東京コンテンツプロデューサーズ・ラボ 51/

知的財産教育協会 中小企業センター 51/ランドン IP 合同会社 55/株式会社パテントテック社 59/

株式会社レイテック 59/K.I.T.虎ノ門大学院 表3